

おいしい 自然園

菊川支流探訪1

大きな石は隆起の証し



太陽光発電所きらめきの丘おおいの南に、菊川支流の沢があります。沢へは道路から食品会社の柵付近の崖を下り、最後は黒い蛇腹パイプの脇を降ります。沢の中にも滑りやすい所、倒木や大きな石がありますが、教育上重要な場所なので、筆者は中高生や先生を案内しています。大きな石は箱根外輪山の溶岩で、まるみをおびているので、川のはたらきで箱根から運ばれてきたものです。

石が堆積した二十数万年前、酒匂川は静岡県側に流れ、大井町全域が箱根火山から続く裾野の上にあります。このため、大雨が降ると大きな石を含んだ土石流が当地まで流れて来たのです。菊川支流が流れる丘陵は、その後の地殻変動で隆起してできました。なお、酒匂川の流路が神奈川県側に变化したのは、成長した富士山に行く手を阻まれたためで、約10万年前です。



大きな石を含む地層